

13. 神様の赦しを楽しむ

エペソ人への手紙 1 章 7-8 節

この方であって私たちは、その血による贖い、罪の赦しを受けています。これは神の豊かな恵みによることです。この恵みを、神は私たちの上にあふれさせ、あらゆる知恵と思慮深さをもって、

キリストにあって、私たちは過去、現在、未来のすべての罪が永遠に許されています！！

イスラエルの（罪の）贖いの日（ヨム・キプル）に、大祭司は2匹のヤギを選びました。1匹はいけにえとして殺され、もう1匹は解放され自由となりました。大祭司は2匹目の逃がされるヤギに、その前に頭に手を置き、象徴的に人々の罪を転嫁しました。そしてこのヤギは遠くに逃がされ、二度と戻ってきませんでした。（レビ 16：7-10）

エペソ 1：7の“赦し”の原語は“取り去る”という意味があって、借金や借りを取り消すか罪の赦しを得ることを現します。逃がされたヤギのように、キリストに罪が添加され、彼は十字架によって私たちの罪を取り去っていただきました。

キリストにあって、神様は私たちの罪の借金を取り消し、罪を赦してくださいました。

神様の恵みが永遠なので、私たちクリスチャンが与えられている赦しも永遠です。そして私たちは罪以上に、神様の恵みが満ち溢れているのです。

律法が入って来たのは、違反が増し加わるためです。しかし、罪の増し加わるところには、恵みも満ち溢れました。（ローマ 5：20）

神様は私たちに恵みを与えることを愛し、その恵みは十分以上に溢れ、戻されることはありません。私たちはすべての罪が赦され、罪に定められず、神様から離されません。

こういうわけで、今は、キリスト・イエスにある者が罪に定められることは決してありません。なぜなら、キリスト・イエスにある、いのちの御霊の原理が、罪と死の原理から、あなたを解放したからです。死も、いのちも、御使いも、権威ある者も、今あるものも、後に来るものも、力ある者も、高さも、深さも、その他のどんな被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から、私たちを引き離すことは出来ません。（ローマ 8：1-2、38-39）

私たちが失敗をしても、神様は私たちを罪に定めません。キリストが私たちの罪と汚れをとってくださったので、私たちは自由となり、平安と幸せを持つことが出来るのです。

神様の恵みの真実によって、私たちの心を喜びと確信でいっぱいにしましょう。そして、感動と敬う心をもって神様に栄光をささげましょう。今日も神様に賛美のいけにえとこの身をささげましょう。

神様、あなたの素晴らしい永遠の恵みと赦しをありがとうございます。今日私が他の人々を赦すことが出来るように助けてください。イエスの名によって、アーメン。

